

レジリエンスの発揮～境界を越えた協働～」、特別公演1では軽井沢病院院長の稲葉俊郎先生に「命が呼びさまされる場を作る～医療と芸術の対話～」、特別講演2では株式会社ミキハウスの坂本 達様に「夢への挑戦&逆境を乗り越える力～自転車世界一周の経験を通じて～」というタイトルでお話をいただきました。シンポジウムでは「持続可能な医療提供体制の構築」と題して、第1部では～人・チームを育てる～、第2部では～医療現場における医療DX～をサブテーマとしてシンポジストの方々に大変有意義なご講演をいただきました。また、一般口演は116題の発表と活発な質疑応答が行われ、実りある会を実施することができました。開催にあたり多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

## 分科会開催案内

### 2023年度医療安全分科会(Web開催)

テーマ：これからの医療安全を考える

～臨床倫理・心理的安全性・トレーサビリティ～

本分科会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催を見合わせておりましたが、この度、3年ぶりにオンライン開催することとなりました。

この20数年で医療安全対策は飛躍的に発展してまいりましたが、医療においてリスクがゼロになるということはありません。歴史に学び社会の変化に対応しながら新しい知識を取り入れ、継続的に取り組んでいくことが重要になります。

これからの医療安全を考えるにあたって、重要なキーワードはたくさんありますが、今回は原点に戻って臨床倫理の観点から医療安全を再考していきます。その上で今関心の高い心理的安全性について、組織行動学者エイミー・エドモンドソン氏の著書等も参考に、医療安全にいかに対応していくかを講義・演習を交え解説していきます。また、国の医療安全対策の最近の取り組みや、モノの安全に不可欠なトレーサビリティについても取り上げます。

なお、本プログラムをすべて受講された方に参加証明書を発行します。定員が限られておりますので、ぜひお早めに申込みをお願い申し上げます。

・日 時 2024年1月20日(土) 8:15～16:30

・場 所 Web開催 (Zoomを利用)

### ・プログラム

8:15 受付開始

9:00～9:05 開会

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

9:10～10:00

基調講演「厚生労働省医療安全の動向(仮)」

厚生労働省

10:00～12:00

講演1「臨床倫理と患者ハラスメント」

三重大学医学部附属病院医療安全管理部

教授 兼児敏浩

講演2「在宅における臨床倫理(クレーム等)」

三重大学医学部附属病院医療安全管理部

教授 兼児敏浩

12:00～13:00 休憩

13:00～15:30

鼎談「医療安全と心理的安全性」

株式会社World Life Mapping

代表取締役社長 下田 彬

東京医療保健大学副学長 坂本すが ほか

15:30～16:30

講演3「医療トレーサビリティから医療安全を考える」

東京医療保健大学学事顧問 落合慈之

16:30 閉会

日本医療マネジメント学会医療安全委員会

委員長 坂本すが

### 〈募集要項〉

○会 費 5,000円(但し、学会非会員10,000円)

○定 員 100名(定員を満たし次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい)

○受付期間 2023年9月4日(月)～2023年12月15日(金)

○問い合わせ先 日本医療マネジメント学会事務局

## 支部学術集会開催案内

### －第13回愛媛県支部学術集会－

学術集会会長 済生会今治病院院長 松野 剛

・テーマ 医療DX－今後の医療と働き方を考える－

・日 時 2023年9月30日(土) 9:00～17:00

・会 場 テクスポート今治

(今治市東門5丁目14-3)

・プログラム

・特別講演